

連携セミナー

「都市域に生き物のにぎわいを取り戻そう～企業、市民、公的機関の役割～」

私たちの生活に様々な恵みをもたらしてくれる自然や生き物のにぎわいは、近年、都市域を中心に失われつつあります。自然の恵みを楽しむためには、事業者、民間団体、地方公共団体などの公的機関、そして市民一人ひとりがそれぞれの立場で、連携を取りつつ、早急に行動を起こす必要があります。

そこで、今回のセミナーでは、都市域における生物多様性をテーマとして、企業や市民による生物多様性保全活動の事例（琵琶湖淀川水系における取組等）をご紹介しますとともに、それらの活動を支える公的機関の役割を考え、実践につなげて地域活性化を目指します。

皆様のご参加をお待ちしております。

と き 平成 24 年 10 月 11 日（木曜日）午後 2 時～5 時（開場：午後 1 時 30 分）

と ころ 大阪府立大学 中之島サテライト 2 階 講義室（裏面地図参照）

定 員 80 名 先着順

参 加 費 無料

申込締切 平成 24 年 10 月 4 日（木曜日）必着（申込方法は裏面をご覧ください）

主 催 地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所
公立大学法人大阪府立大学

後 援 大阪府

プログラム

1. 開会挨拶・趣旨説明（14:00-14:05）
大阪府立環境農林水産総合研究所 理事長 大河内 基夫
2. 基調講演（14:05-14:35）
「なぜ都市に生き物のにぎわいが必要か？ ～その意義と期待される取り組み～」
大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授 石井 実
3. 特別講演（14:35-15:05）
「企業・市民等による生物多様性保全活動～淀川水系の事例など～」
大阪府立環境農林水産総合研究所 水産研究部
内水面グループ 主幹研究員 上原 一彦
4. パネルディスカッション（15:05-16:35）
「都市域の生物多様性のための協働～今、私達にできること～」
コーディネーター：大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授 石井 実
パネラー：大阪府環境農林水産部みどり・都市環境室みどり推進課 主査 早川 昌宏 氏
大阪市環境局環境施策部環境政策課 課長 佐崎 俊治 氏
パナソニック株式会社 環境本部 環境企画グループ 参事 飯田 慎一 氏
株式会社滋賀銀行 総合企画部長兼 CSR 室長 西堀 武 氏
大阪府立環境農林水産総合研究所 水産研究部
内水面グループ 主幹研究員 上原 一彦
5. 交流タイム（16:35-17:00）
講師・参加者による情報交換・交流

会場(大阪府立大学中之島サテライト)へのアクセス



住所：大阪市北区中之島 1-2-10

- 地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅・京阪本線「淀屋橋駅（1号出口）」下車、北東へ約 350m。
- 京阪中之島線「大江橋駅（6番出口）」下車、東へ約 350m。
- 京阪中之島線「なにわ橋駅（1番出口）」下車、西へ約 250m。

申込方法

所属（会社・団体等に所属されている方のみ）・氏名・住所・連絡先（電話番号・FAX 番号・メールアドレス等）を明記し、FAX または E メールでお申し込みください（定員になり次第、申し込みを締め切ります）。

FAX 072-956-9790

大阪府立環境農林水産総合研究所 経営企画部事業調整課 「連携セミナー」係

E-mail jigyochosei@mbox.epcc.pref.osaka.jp

メールのタイトルは「連携セミナー申込」

- お申込をいただいた方には申込受付のご連絡をします。定員を超えた場合には、ご参加いただけないことをお知らせいたしますのでご了承ください（申込時の Fax 番号または E-mail アドレスあてにお知らせします）。メールでお申し込みの方は、こちらからの返信メールが届くよう、ご配慮ください（迷惑メール等のフィルターにかからないようご注意ください）
- 開催2日前（10月9日）になっても通知が届かない場合は、お手数ですが、午後5時までに下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

応募で得られた個人情報は、当イベント以外には使用いたしません。

【お問い合わせ先】

大阪府立環境農林水産総合研究所 経営企画部事業調整課 担当者 平松

〒583-0862 羽曳野市尺度 442

電話：072-958-6551（代表）072-979-7068（直通）

大阪府立大学 総務部総合戦略課 担当者 勝島

〒599-8531 堺市中区学園町1番1号

電話：072-252-1161（代表）072-254-8419（直通）